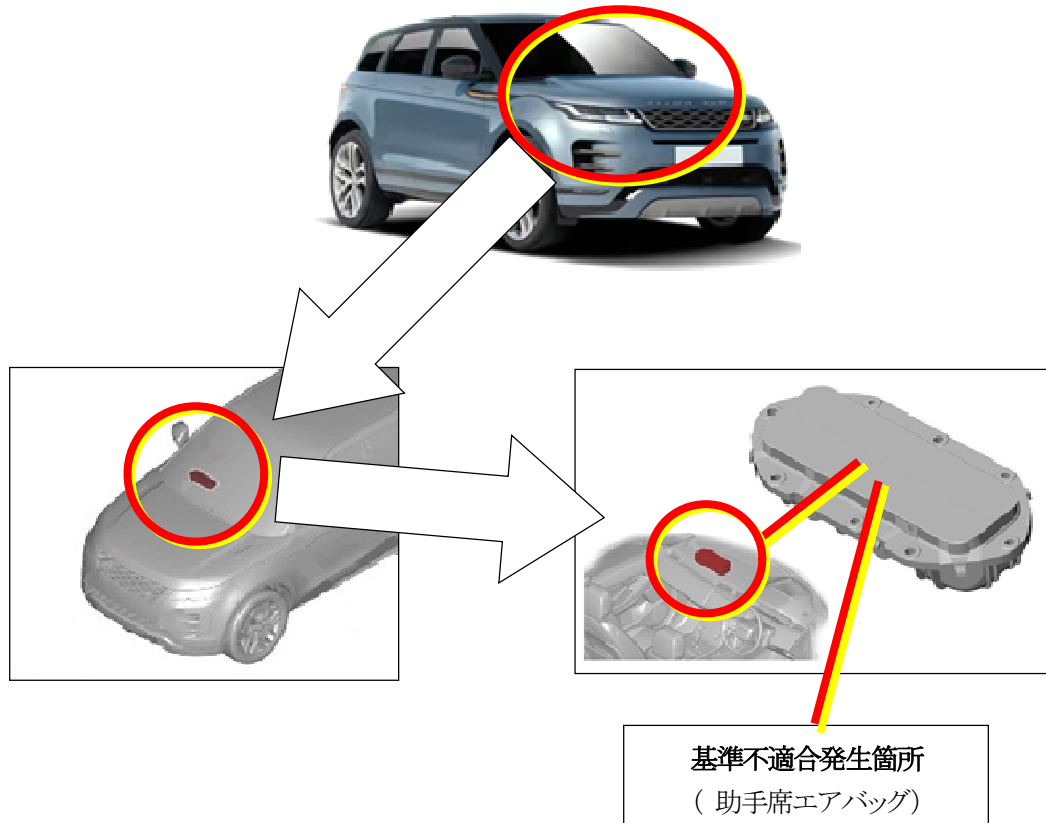


改善箇所説明図



注： は、交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

助手席エアバッグにおいて、製造工程が不適切なため、適切に折り畳まれずに収納されているものがある。そのため、衝突時にエアバッグが正しく展開されずに破れ、本来の展開とは異なり、乗員を完全に保護できないおそれがある。または、高温ガスが漏れ出して乗員に火傷を負わせるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該エアバッグを良品に交換する。

識別：助手席ドアのボディ側上部、ドアヒンジボルトに白ペイントを塗布する。